

53 銀山・大江・仁木に巨大風車が建つ計画が・・・

大分県でも住民が困っています・・・URL を検索してみてください。

『大分県の風力発電を考える』 (<https://thinkwindpoweroita.hateblo.jp/>)

(仮称) 大分・臼杵ウィンドファーム事業

住民の同意のない風力発電事業を中止することを求める署名と関連資料

(風力発電を考える会おおいたのブログより：2021年1月10日)

<https://thinkwindpoweroita.hateblo.jp/?page=1649443692>

佐賀関地区での巨大な風力発電(風車)の計画に対する地域住民や会員の不安や疑問の声を紹介します。



事業者(関西電力)がまともに説明せず、低周波音被害について質問しても「被害はない」と断言するだけ。信用できません。

風力発電から発する低周波音による不眠、イライラ、頭痛、耳鳴り、吐き気、動機、血圧上昇などの健康被害が心配です。



低周波音被害(風車病)は、個人差やちょっとした環境の違いが自覚症状のあらわれに影響するので、「幻聴」「年のせい」「ストレス性」などの原因にされ、科学的な調査がなされず、対策や救済策がないのが不安です。

豪雨時の洪水や、土砂崩れや井戸水の濁りや井戸枯れ、残土処理、鉄砲水、ため池の機能障害、河川の水質悪化が心配です。



“イノシシ”、“シカ”、などの動物の強暴化や農作物への食害や、環境変化による農林水産業への悪影響はないのでしょうか。

鳥やコウモリなど風車の衝突死(バード・ストライク)が心配です。



建設工事での、工事車両や建設工事による自然環境破壊が心配です。

標高300~400mの尾根に120mの風車が建って、慣れ親しんだ景観はどうになってしまうのでしょうか。



まだ、風力発電のことを、知らない方が、沢山います。風力発電のことを知らせて、署名を増やしましょう。お問い合わせ 風力発電を考える会 瀬川裕人(銀山2丁目 ☎33-5590)